

副会長を増員

福井県診断士会

福井県コンクリート診断士会は16日、福井市の福井県職員会館で06年度定期総会を開催し、①05年度事業報告・収支決算



②会則の改正③役員改選④06年度事業計画・収支予算の各議案を審議、原案通り承認した。会則改正で副会長を1人から2人に増員、新役員は石川裕夏会長（留任）、友竹博一副会長（同）、中山伸一副会長（新任）、平井学監事（留任）。総会終了後に今年度の第1回研修会を開催し、飛島建設土木本部土木設計部コンクリート構造グループ

の笠井和弘課長が「土木工事におけるコンクリート構造物の不具合事例とその原因について」講演した。

今年度は引き続き会員の増員を含めた組織の充実に努める。このためリーフレットなどの配布をはじめとする「福井県コンクリート診断士会」のブランド発信、研修会の開催などの「学び」の充実、会員間の技術情報交流会や他都県の診断士会との交流など「交わり」の促進に関連する事業を計画している。

同診断士会への入会申し込み・問い合わせは事務局（福井宇部生コンクリート内、TEL0776・56・1234）。